

# 予算決算常任委員長報告

平成28年3月15日

今期定例会において、予算決算常任委員会に審査付託となりました議案19件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る3月7日から14日にわたり委員会を開催し、審査初日には、昨年度に続き市長の出席を求め、会派代表による平成28年度予算に関する総括質疑を行いました。また、各議案の審査においては、担当部局長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第1号「平成28年度三次市一般会計予算（案）」については、審査の結果、賛成多数をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

次に、議案第2号「平成28年度三次市国民健康保険特別会計予算（案）」外議案17件については、審査の結果、いずれも全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において、各委員から述べられた指摘及び意見について、その主なものを申し上げます。

議案第1号「平成28年度三次市一般会計予算（案）」については、

- 1 住民自治組織や地域活動への補助金等については、これまでの経緯やそれぞれの内容、その必要性を十分に加味したものでなくてはならない。今後も支援の目的や地域の実態などを十分に調査し、有意義な支援制度とされたい。
- 2 本市の財産である鶉飼いを多面的に支援し、伝統文化の継承に努められたい。
- 3 保育や給食現場における正規職員と臨時職員の比率解消に努められたい。

次に、議案第4号「平成28年度三次市介護保険特別会計予算（案）」について、

- 1 しあわせを実感しながらいつまでもこの地域で住み続けられるために、引き続き、関係機関の連携のもとでの地域包括ケア体制の推進・充実を図られたい。

次に、議案第10号「平成28年度三次市病院事業会計予算（案）」について、

- 1 安心安全な医療の提供や環境整備を図るため、外部評価については多角的な視点から行われるよう検討されたい。

最後に、議案第11号「平成28年度三次市水道事業会計予算（案）」について、

- 1 平成29年度の簡易水道事業との統合を見据えて、水道事業の効率的な運営や安定的な経営を図るため、有収率の改善を行うとともに、給水原価に見合った水道料金の設定について早期に示されたい。

以上述べました事項のほか、委員会審査において各委員から述べられた指摘及び意見についても、今後、施策に十分に反映していただくよう要望し、委員長報告を終わります。